



**2026 D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ第1戦  
中部大会 ダートフリークカップ**



**大会特別規則(Supplementary Regulation)**

2026年1月29日(第二版)

## 1 総論

本大会は一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会の定める 2026 年 MFJ 国内競技規則に基づいて開催される。

## 2 大会情報

大 会 名	2026 D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第1戦 中部大会 ダートフリークカップ
格 式	国際格式競技会(FIM NMFP No. 291/05)・全日本選手権競技会
日 程	2026年3月14日・15日(レースは15日のみ)
主 催	(株)フォーティーフォー TEL:059-395-6644 〒513-0834 三重県鈴鹿市庄野羽山3丁目3番5号 <a href="http://44company.com/">http://44company.com/</a>
公 認	(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会
会 場	いなべモータースポーツランド TEL:0594-48-3114 〒511-020 三重県いなべ市員弁町市之原160
申込期間	2026年2月3日(火)~13日(木) ※締め切り後、5日間のレイトエントリーを受け付ける
申込先	WEB エントリーのみ <a href="https://www1.ms-event.net/mfjweb/user/?a=race.race entry list">https://www1.ms-event.net/mfjweb/user/?a=race.race entry list</a>
申込問合先	(株) MotoSportsPromotion(モトスポーツプロモーション) 〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野3683-20 TEL:046-205-0874 FAX:046-265-0010 Email: <a href="mailto:motocross@mspro.jp">motocross@mspro.jp</a>

## 3 開催クラスと開催日、競技内容

クラス名	開催日・内容
IA1	土曜日:受付、車検、ライダーズブリーフィング、有料フリー走行 日曜日:公式練習兼タイムアタック予選、決勝(15分+1周×3ヒート)
IA2	土曜日:受付、車検、ライダーズブリーフィング、有料フリー走行 日曜日:公式練習兼タイムアタック予選、ラストチャンス(10分+1周)、 決勝(30分+1周×2ヒート)
レディース	土曜日:受付、車検、ライダーズブリーフィング、有料フリー走行 日曜日:公式練習兼タイムアタック予選、決勝(15分+1周×1ヒート)

## 4 参加資格と定員

全日本対象クラス

参加資格は 2026 年 MFJ 国内競技規則 付則 16 に準ずる。  
定員は定めない。

## 5 出場料

クラス名	出場料
IA1	2026 年 MFJ 国内競技規則 付則 16 8 出場料 に準ずる
IA2	
レディース	

## 6 クラスごとの適用規則と追加規則

クラスごとに適用される規則は、下記表のとおりとする。

クラス名	付則 15 モトクロス競技規則	付則 16 全日本モトクロス 選手権大会特別規則	付則 17 モトクロス基本仕様	付則 18 国内モトクロスの仕様
IA1	○	○	○	
IA2	○	○	○	
レディース	○	○	○	○

## 7 公式練習兼タイムアタック予選

公式通知で規定される時間内で記録したベストタイムの早い順に順位がつく予選方式。

公式練習として、1 周目は先導付(IA 以外)の徐行走行を行う。また出走しない場合、以降の競技に参加できない。

出走の定義は「スタートラインにライダーが車両と共に並ぶこと」である。タイムを記録できなくても出走扱いとなるが、タイムが記録されなければ順位がつかないため原則決勝へは出場できない。この場合、グリッドが空いているクラスに限り出走嘆願書を提出することで、審査委員会が当該ライダーの決勝出走可否を判断する。

タイムアタックの開始について、1 回目のフィニッシュライン通過時に緑旗を振動提示する。最後の黄旗振動ポスト通過後からフィニッシュラインまでの区間で加速し全開走行を開始することが認められる。

## 8 ラストチャンス

IA2 ではエントリー台数 40 台以上の場合、第 2 予選としてラストチャンスを設定する。

ラストチャンスは 10 分 +1 周の予選レースとする。サイティングラップは無し。

グリッド選択順はタイムアタック予選に準じ、順位の良い方から順に選択できる。

### タイムアタック予選での決勝またはラストチャンス進出台数

タイムアタック予選で各組(A・B)1~13 位のライダー(計 26 名) → 決勝進出

タイムアタック予選で各組(A・B)14~28 位のライダー(計 30 名) → ラストチャンス進出

タイムアタック予選で各組(A・B)29 位以下のライダー → 予選落ち

## ラストチャンスでの決勝進出台数

ラストチャンスで1位～4位のライダー → 決勝進出

※決勝グリッド選択順は、予選27位～30位として扱う

ラストチャンスで5位・6位のライダー

→ 決勝リザーブライダー

※決勝グリッド選択順は、予選31位・32位として扱う

ラストチャンスで7位以降のライダー

→ 予選落ち

## 9 IA2クラスにおけるシード制の扱いについて

シード制度(国内競技規則付則16 19決勝レース出場資格にて規定)については、通常通り運用する。

シードライダー資格を持つ暫定ランキング1～5位の選手が予選に出走し予選落ち扱いとなった場合、シード権を行使して決勝レースに出走することが出来る。その場合のグリッド順などは上述規則に従って決定される。

## 10 賞典

賞典はエントリー後に発表する公式通知に示す。

## 11 エントリー付帯パスと追加購入可能パス、価格

ライダー1名のエントリーに付帯するパスの種類(枚数)

ライダーパス(1)、ピットクルーパス(1～2)<sup>※1</sup>、一般入場券(0～2)<sup>※2</sup>、パドック内車両通行証(1)

※1 ピットクルーの登録人数により変動する。

1名のピットクルーが複数ライダーに登録している場合でも1名に1枚のみ付帯される。

※2 IA1/2:2枚、レディース:1枚

エントリー時に購入できるパスの種類と価格、枚数制限

ゲストパス	2,000円／枚	5枚まで
ライダー用一般入場券	4,000円／枚	無制限
車両通行証	パドック内 3,000円／枚	追加1枚まで
一般駐車券	1,500円／枚	2枚まで

有料パドックの価格、枚数制限

有料パドックは、専用申込みフォームからの申し込みとする。ライダー1名につき、1区画の申し込みが可能。但し、数に限りがあるため、希望者多数の場合は、抽選とする。(同じチームでの横並びは、申請時に希望可能)。料金、大きさについては、申し込みフォームとパドック図で案内する。

## 12 入場料金等

入場料金

先行【前売】 4,000円(税込)/1名 ※1月17日(土)～2月15日(日)

通常【前売】 5,000円(税込)/1名 ※2月16日(月)～3月14日(土)

【当日】 7,000円(税込)/1名

## 駐車料金【前売】

駐車場スペースに限りがございますので前売駐車券の購入を強く推奨いたします。

四輪 1,500 円/1 台

四輪(前泊付) 4,500 円/1 台 ※車中泊スペースをご利用いただけます

二輪 500 円/1 台

## 駐車料金【当日】

四輪 3,000 円/1 台

二輪 1,000 円/1 台

## 13 土曜日有料フリー走行

本大会の参加者は、3月14日(土)に開催される有料フリー走行に任意で参加することができる。

### 走行料金

IA:3,000 円 レディース:2,000 円 ※当日現金払いのみ

### 受付時間(暫定)

IA1:10:40~11:00 IA2:11:00~11:20 レディース:11:20~11:40

### 走行時間(暫定)

I A 1:13:00~13:15、13:55~14:10 15 分×2 回

I A 2:13:20~13:35、14:15~14:30 15 分×2 回

レディース:13:40~13:50、14:35~14:45 10 分×2 回

## 14 ゼッケンデザインに関する注意事項

2026 年の規則改定により、ゼッケンの寸法規則が緩和された。改定初年度であることを考慮し大きく逸脱していない限り車検不合格の判断としない。

ただし、車検長が“計測記録員が読み取れない可能性が高い”と判断したゼッケンについては修正を“推奨”する。レース中にトランスポンダーや計測機器に不具合が生じた際に計測記録員はゼッケンを目視で確認し計測に努めるが、読み取れなかった場合に周回数や順位が正確に計測されない可能性があることを、当該ライダーおよびチームは理解しなければならない。

なお、ゼッケンが読み取れないことに起因した計測トラブルについて、主催者および競技運営団は一切の責任を負わない。

## 15 ライディングアドバイザーについて

2026 年の規則改定により、コースの下見ができる者として「ライディングアドバイザー」が追加された。

ライディングアドバイザーの登録は大会当日のライダー・ピットクルー受付にて同時に受け付けるものとする。登録には、登録を希望する本人のモトクロス競技ライセンス(画面もしくはプリントした紙)の提示が必要である。

## 16 スタート進行時の傘持ちについて

2026 年の規則改定により、ウェイティングエリアおよびスターティングエリアにライダー 1 名につき 1 名の傘持ちが入場できることになった。傘持ちについては登録等を必要とせず追加の入場資格を問わない。

万一の負傷の場合、MFJ 競技／エンジョイ／ピットクルーライセンス保持者にはスポーツ安全保障が適用されるが、非保持者は対象外となる。負傷した際は必ず救護室で診察・治療を受けなければならない。

なお、傘持ちはウェイティングエリアおよびスターティングエリア内で次の行為を行うことが規則で禁止されている。マシンを運搬する／マシンの整備をする／グリッド整備をする／無線等の通信機器(スマホ含む)を使用する。

## 17 その他

本特別規則に規定されていないすべての事項は、2026 年 MFJ 国内競技規則に従い運営される。追加の特別規則およびタイムスケジュールを含む告知事項についてはエントリー締め切り後に順次大会公式通知として参加者に通知する。

以上

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第 1 戦  
中部大会 ダートフリークカップ  
大会事務局